

# デイサービス改善インセンティブ事業 説明資料

平成29年5月  
岡山市医療政策推進課

# デイサービス改善インセンティブ事業の概要

5つの指標で、ストラクチャー・プロセスを評価。評価指標を達成した事業所にはアウトカム評価を実施し、上位事業所に奨励金を付与。また、DASCモデル事業で、認知症の早期発見・早期対応に努める。



説明会を実施

今年度の事業に参加する場合は、日常生活機能評価を実施すること

参加・・・  
H28=164事業所  
H27=153事業所  
H26=151事業所

- 評価指標の収集(H29.12時点)
- 調査結果から、評価指標のベンチマークの達成(3つ以上)の可否状況で評価する

H28=72事業所、H27=72事業所、H26=60事業所

評価指標	
1	外部研修への参加状況
2	医療機関との積極的連携(DASCモデル事業)
3	認知症高齢者の受け入れ人数
4	機能訓練指導員の常勤換算人数
5	介護職員のうち、介護福祉士の常勤換算人数

H29.8

DASC調査  
(1回目)

H29.12

DASC調査  
(2回目)

H29.6

日常生活機能評価

H29.12

日常生活機能評価

指標達成事業所のうち、日常生活機能評価の維持・改善度で評価

【指標達成事業所かつアウトカム評価上位】

表彰 + 奨励金 + 情報公開  
H28=10事業所、H27=12事業所

【指標達成事業所】  
表彰 + 情報公開

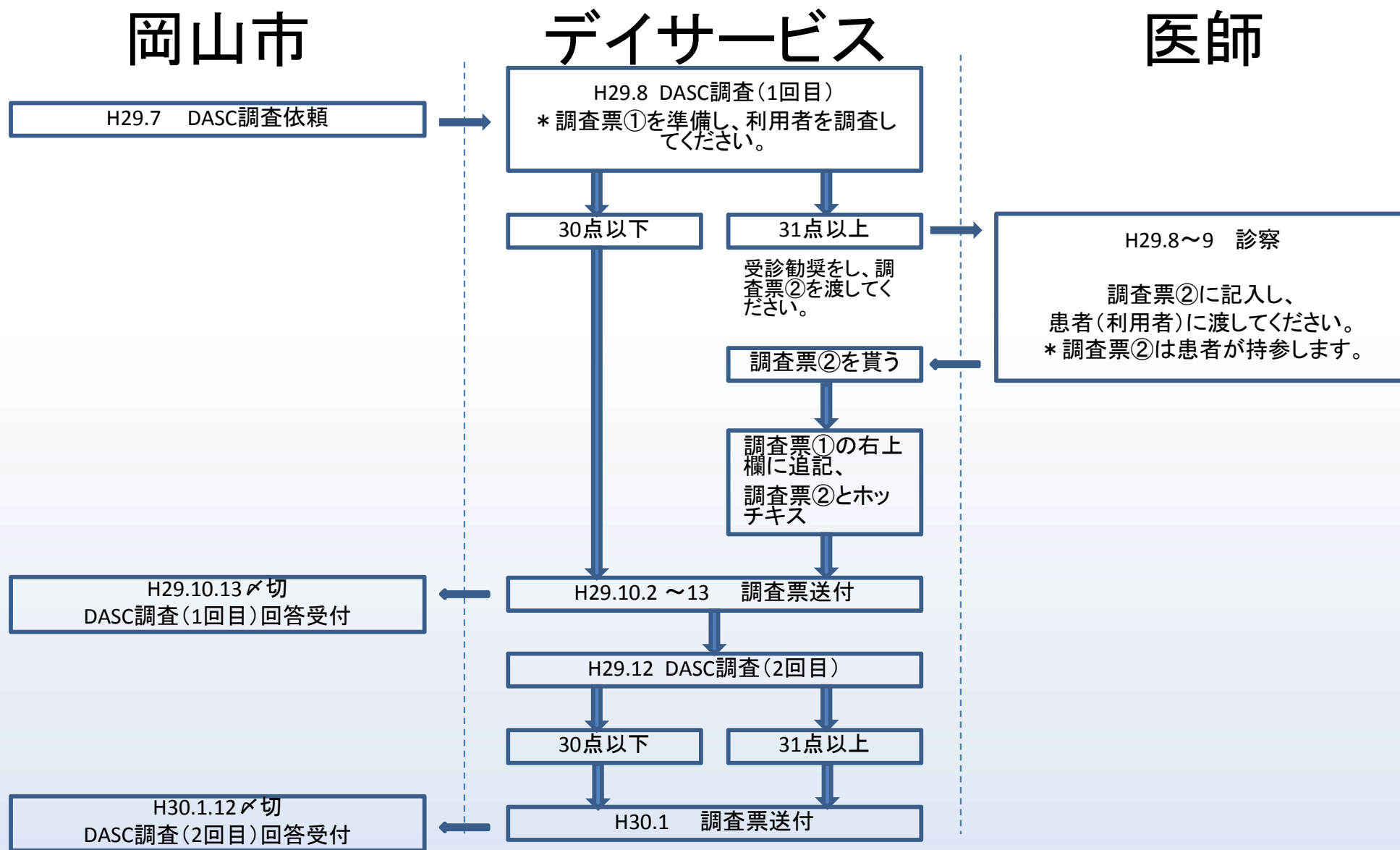
日常生活機能評価票 \*平成28年3月4日保医発0304第1号別添6

No	評価項目	選択肢(配点)		
		0点	1点	2点
1	安静の判断	なし	あり	
2	どちらかの手を胸元まで持ち上げられる	できる	できない	
3	寝返り	できる	何かにつかまればできる	できない
4	起き上がり	できる	できない	
5	座位保持	できる	支えがあればできる	できない
6	移乗	介助なし	一部介助	全介助
7	移動方法	介助を要しない移動	介助を要する移動(搬送を含む)	
8	口腔清潔	介助なし	介助あり	
9	食事摂取	介助なし	一部介助	全介助
10	衣服の着脱	介助なし	一部介助	全介助
11	他者への意思の伝達	できる	できる時とできない時がある	できない
12	介助の指示が通じる	はい	いいえ	
13	自傷行動	ない	ある	
合計点数				点

19点満点で合計点が低いほど、生活自立度が高い。

	評価指標	考え方	ベンチマーク
1	外部研修への参加状況 (延べ人数／職員数(常勤換算人数))	外部研修の参加人数(対象研修は次のとおり) ・キャリア段位アセッサー講習研修 ・認知症介護指導者研修、認知症介護実践リーダー研修、認知症介護実践者研修 ・岡山市主催 介護職員スキルアップ研修(全5回) ・岡山市主催 多職種連携会議  * 介護職員スキルアップ研修及び多職種連携会議については、1回の会議に何人出席しても、1人と数えます。	「評価対象事業所の平均値以上」とする予定
2	医療機関との積極的連携 (DASCモデル事業への参加の有無)	DASCモデル事業に参加しているかどうか  * 第3回介護職員スキルアップ研修(DASCについての研修)に参加すること	
3	認知症高齢者の受け入れ人数 (実人数／利用定員)	岡山市が抽出した「日常生活自立度Ⅲ以上の利用者」の人数	
4	機能訓練指導員の常勤換算人数 (常勤換算人数／職員数(常勤換算人数))	機能訓練指導員の常勤換算人数 (従業員勤務一覧表から算出)	
5	介護職員のうち、介護福祉士の常勤換算人数 (常勤換算人数／職員数(常勤換算人数))	介護職員のうち、介護福祉士の常勤換算人数 (従業員勤務一覧表から算出)	

- デイサービスを利用し、認知症の方がどの程度いるのか把握する
- 受診につなげることで、認知症の早期発見・早期治療に効果があるのかを調査する



## DASCとは

- DASCとは「地域包括ケアシステムにおける認知症総合アセスメント (The Dementia Assessment Sheet for Community-based Integrated Care System-21 items)」
- 21項目のチェックで認知症の可能性を判定できるもの
- 東京都健康長寿医療センター研究所栗田部長が作成されたもの

## DASCの特徴

- 合計点が31点以上の場合、「認知症」の可能性ありと判定
- 設問が具体的であり、観察法によって評価できる
- 簡便で、短時間で実施できる
- 原則として、研修を受けた者が、対象の方をよく知る家族や介護者に、対象の方の日常生活の様子を聞きながら、認知機能障害や生活機能障害に関連する行動の変化を評価する

# 調査票① デイサービスDASCモデル事業（デイサービス記入用）

DASCの結果が31点以上の場合、該当する箇所に「○」を記入してください。（記入できる箇所だけで構いません）

事業所番号	3370999999
事業所名	岡山市デイサービス
介護保険被保険者番号	0123456789

受診勧奨実施済み	受診する意向又は受診済み	受診拒否			診断結果			投薬治療を実施又は実施した	デイの対応の有り方に変化があった
		本人の意思	家族	その他	認知症ではない	軽度認知障害	認知症		
○			○						○

## 地域包括ケアシステムにおける認知症アセスメント

The Dementia Assessment Sheet for Community-based Integration (DASC-21)

受診拒否の理由で、該当する箇所は「○」を記入してください

診断結果等は、受診が終わって、わかる場合は記入してください。

記入日 平成28年7月15日

ご本人の氏名： 岡山 太郎	生年月日： 昭和10年 1月 1日 (81歳)	男	女	独居	同居
本人以外の情報提供者の氏名： 岡山 花子	(本人との続柄： 妻)	記入者氏名： 岡山 次郎		(所属・職種： PT)	

		1点	2点	3点	4点	評価項目	備考欄
A	もの忘れが多いと感じますか	1. 感じない	2. 少し感じる	3. 感じる	4. とても感じる	導入の質問 (採点せず)	
B	1年前と比べて、もの忘れが増えたと感じますか	1. 感じない	2. 少し感じる	3. 感じる	4. とても感じる		
1	財布や鍵など、物を置いた場所がわからなくなることがあります	1. まったくない	2. ときどきある	3. 頻繁にある	4. いつもそうだ	記憶	近時記憶
2	5分前に聞いた話を思い出せないことがあります	1. まったくない	2. ときどきある	3. 頻繁にある	4. いつもそうだ		遠隔記憶
3	自分の生年月日がわからなくなることがあります	1. まったくない	2. ときどきある	3. 頻繁にある	4. いつもそうだ	見当識	時間
4	今日が何月何日かわからないことがあります	1. まったくない	2. ときどきある	3. 頻繁にある	4. いつもそうだ		場所
5	自分のいる場所がどこかわからなくなることがあります	1. まったくない	2. ときどきある	3. 頻繁にある	4. いつもそうだ	問題解決判断力	道順
6	道に迷って家に帰ってこれなくなることはありますか	1. まったくない	2. ときどきある	3. 頻繁にある	4. いつもそうだ		問題解決
7	電気やガスや水道が止まってしまったときに、自分で適切に対処できますか	1. 問題なくできる	2. だいたいできる	3. あまりできない	4. まったくできない	社会的判断力	問題解決
8	一日の計画を自分で立てることができますか	1. 問題なくできる	2. だいたいできる	3. あまりできない	4. まったくできない		社会的判断力
9	季節や状況に合った服を自分で選ぶことができますか	1. 問題なくできる	2. だいたいできる	3. あまりできない	4. まったくできない	買い物	社会的判断力
10	一人で買い物はできますか	1. 問題なくできる	2. だいたいできる	3. あまりできない	4. まったくできない		買い物
11	バスや電車、自家用車などを使って一人で外出できますか	1. 問題なくできる	2. だいたいできる	3. あまりできない	4. まったくできない	交通機関	買い物
12	貯金のお出し入れや、家賃や公共料金の支払いは一人でできますか	1. 問題なくできる	2. だいたいできる	3. あまりできない	4. まったくできない		交通機関
13	電話をかけることができますか	1. 問題なくできる	2. だいたいできる	3. あまりできない	4. まったくできない	家庭内のIADL	金銭管理
14	自分で食事の準備はできますか	1. 問題なくできる	2. だいたいできる	3. あまりできない	4. まったくできない		家庭内のIADL
15	自分で、薬を決まった時間に決まった分量飲むことはできますか	1. 問題なくできる	2. だいたいできる	3. あまりできない	4. まったくできない	家庭内のIADL	電話
16	入浴は一人でできますか	1. 問題なくできる	2. だいたいできる	3. あまりできない	4. まったくできない		家庭内のIADL
17	着替えは一人でできますか	1. 問題なくできる	2. 見守りや声かけを要する	3. 一部介助を要する	4. 全介助を要する	身体的ADL ①	食事の準備
18	トイレは一人でできますか	1. 問題なくできる	2. 見守りや声かけを要する	3. 一部介助を要する	4. 全介助を要する		身体的ADL ①
19	身だしなみを整えることは一人でできますか	1. 問題なくできる	2. 見守りや声かけを要する	3. 一部介助を要する	4. 全介助を要する	身体的ADL ②	排泄
20	食事は一人でできますか	1. 問題なくできる	2. 見守りや声かけを要する	3. 一部介助を要する	4. 全介助を要する		身体的ADL ②
21	家のなかでの移動は一人でできますか	1. 問題なくできる	2. 見守りや声かけを要する	3. 一部介助を要する	4. 全介助を要する	身体的ADL ②	移動

正常域 障害域

1点、2点が正常域、3点、4点が障害域であることを目安に評価する

合計点は、この範囲  
一番上の、A、Bは足さない。

DASC21: (1~21項目まで)の合計点 32点/84点

# デイサービスDASCモデル事業（医師記入用）

## 調査票②

【利用者名】

岡山 太郎

【介護保険被保険者番号】

0123456789

ここはデイサービス事業所が受診前に記載しておいてください

お手数ですが、以下に記入のうえ、ご本人様に渡してください。

【受診診療所名】

岡山市クリニック

【受診日】

平成 28 年 8 月 1 日

ご本人(利用者)が、診療所を受診した日を記入してください。

### 1-（1）受診した結果は、どのようなものでしょうか。

（該当する箇所に○をつけてください）

1. 正常または健常      2. 軽度認知障害 (MCI)      3. 認知症  
 → 問2へ                      → 問2へ                      → 問1-(2)へ

### 1-（2）認知症の場合（1-（1）で「3. 認知症」を選んだ場合）

可能であれば、記入願います。

この問いは、記入しがたい場合は、記入しなくてかまいません。

（該当する箇所に○をつけてください。鑑別不能の場合は、記入不要です。）

1. アルツハイマー型認知症      4. レビー小体型認知症      7. アルコール関連障害による認知症  
 2. 脳血管障害を伴うアルツハイマー型認知症      5. 前頭側頭葉変性症      8. その他の認知症  
 3. 血管性認知症      6. 正常圧水頭症

介護保険の主治医意見書を記入するときの、日常生活自立度と同じ区分です。

### 2 認知症高齢者の日常生活自立度

（該当する介護保険でいう日常生活自立度のレベルに○をつけてください）

I    II    IIIa    IIIb    IV    M

今回、受診されたときの判断で記入願います。

### 3 診断内容に応じて指示したこと（該当する口に✓をしてください）

- 精密検査を受けるよう、別の病院を紹介した（病院名：\_\_\_\_\_）  
 本人または家族に、定期的に当院に相談するよう伝えた。  
 認知症の予備軍であったので、生活習慣を見直すよう勧めた  
 その他 下記に記載してください。

### 4 その他（デイサービス等に伝えたいことがあれば記載ください。）

意思疎通の困難さが時々みられると思います。

サービス提供のなかで積極的に声をかけて、行動を促すように心がけてください。

デイサービスなどに、特に伝えたいことがあれば、ご記入願います。

平成29年6月	日常生活機能評価(1回目)
平成29年8月	DASC調査(1回目)
平成29年12月	DASC調査(2回目)
平成29年12月	日常生活機能評価(2回目)
平成30年1月	5つの指標(12月分)の状況の報告
平成30年3月	総合特区デイサービス改善インセンティブ事業表彰式

※上記は現時点の想定であり、変更する場合もございます。



# 介護職員スキルアップ研修の予定表

	日程	時間・場所	講師案	内容
第1回	6/29(木)	19:00~21:00 岡山ふれあいセンター(桑野)	一般社団法人 岡山県作業療法士会 会長 檜原 伸二	(仮)自立支援に向けたリハビリテーション
第2回	7/27(木)	19:00~21:00 岡山ふれあいセンター(桑野)	一般社団法人 岡山県理学療法士会 理事 青景 遵之	(仮)デイサービスにおける機能訓練のポイント
第3回	8/14(月)	19:00~21:00 岡山ふれあいセンター(桑野)	つばさクリニック 理事長 中村 幸伸	(仮)通所介護でよくある高齢者の諸症状
第4回	9月	19:00~21:00 岡山ふれあいセンター(桑野)	(調整中)	
第5回	10/25(水)	19:00~21:00 岡山ふれあいセンター(桑野)	NPO法人岡山県介護支援専門員協会 会長 堀部 徹	(仮)介護保険の平成30年度改正について